

■主に「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせた数値が90%に満たなかった設問について、考察をしました。

『【6】お子さんは、家庭学習を決まった時間行っている』は、75%→73%でした。児童アンケートでは、86%→96%の10%増でした。保護者と子供達との意識の差は、保護者が決まった時間の学習を集中して行っているかどうかの視点で見ているからではないかと考えます。まず、子供達が決まった時間、学習できていることを認めつつ、「テレビを消して学習する」「取り組み始めたら〇分は、別のことをしない」など学習に集中できるように、学校と家庭が連携して子供達を次のステップに引き上げていきたいと思えます。

『【7】お子さんの家庭でのテレビやゲームの時間は、60分以内である』は、56%→49%の7%減、児童アンケートでは、76%→75%でした。

学力向上につながる家庭学習時間の確保、習慣化は、テレビやゲーム、SNSの時間など生活習慣と大きく関係します。また、誘惑に対して自分自身を律する力もつけていかなければいけません。ご家庭でもお子さんと、約束を決めて取り組んでください。

なお、「東っこ生活のきまり」として、携帯電話やパソコン、ゲーム機を使いインターネット通信などを勝手にしてはいけないことになっています(※武雄市の生徒指導部会の決まりに準ずる)ので確認もよろしくお願いします。

『【8】お子さんは、自分から先にあいさつをしている』は、73%→70%でした。児童アンケートでは、92%→85%の7%減でした。児童アンケート結果は、「あいさつの木」の取組により「自分から先に、元気よく、立ち止まって」という目指すあいさつについて自分ができているかどうかの自覚ができたことの現れであると考えます。自分自身のことをしっかり自覚できたところからの出発ととらえて、今後の指導や取組に生かしていきます。今後とも、家庭、地域、学校で大人が手本となったり、あいさつの大切さを教えたりしながら自分から先にあいさつができる子供達に育てていきましょう。

『【3】学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けて、子供達一人一人に寄り添った対応をしている』は、98%→93%の5%減でした。児童アンケート『【8】学校は、たのしい』で8%の子供が「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」と答えていました。全員の子供達が「学校は、楽しい」と感じるよう日常の観察や毎月の「心のアンケート」、保護者様からの情報提供等に高いアンテナを張り、細やかに対応したいと思います。お子様のことで少しでも気になることがあれば、すぐに学校にご連絡ください。

## ■自由記述から

学校に対する温かい評価やお子さんの着実な成長の様子をたくさん書いていただきました。ここでは、質問や要望があったものに対する回答を載せています。

**○仕方がないことかもしれませんが、土曜日の学校の日が多いと思います。運動会の時期をもう少し涼しい時期にずらしてほしいです。**

→4月から新学習指導要領の完全実施となり、3年生以上の学年では授業時数が年間35時間の増加になります。土曜開校は、授業時数増加への対応でもあります。なお、武雄市の方針として、年間5回程度の土曜開校日を設けることとしております。次年度は、6/13, 8/6(土曜開校扱い), 12/5, 2/27の4回を予定しております。運動会の開催時期につきましては、東川登小学校育友会として意見書をまとめて地域の役員さんに提出しております。地域の行事や様々な団体との関連がありますので、次年度の開催時期変更までは至っていません。令和2年度は、9/13開催予定です。次年度には、話し合いが進み令和3年度以降の開催時期についてお知らせができるかと思えます。

**○□年生の1年間、月～金曜の宿題が少なかったように感じました。基礎学力の向上、家庭学習の充実など考えるともう少し宿題(特に計算など)を出してほしいです。漢字・計算は毎日行うべきだと考えています。帰ってから自学で・・・は、□年生には難しいと思います。**

→どの学年も漢字、計算(算数)、音読は、毎日の宿題として統一した内容です。それぞれの宿題の質や量についてはもう一度学校で、きちんと検討いたします。また、自学の内容につきましても、それぞれの学年の発達段階に適した内容として、やり方の指導もしっかりと行っていきたくと思います。

**○毎日宿題をするのは嫌がってますが、頑張ってる取り組んでいます。だんだん言うことを聞かないが増えてきましたが、根気よく話をしていきたいと思えます。学校でも悪いことをしたら、しっかりと注意してください。**

→学校の取組へのご理解とご協力に感謝いたします。教育には厳しさも必要です。愛情に根差した厳しさが子供を伸ばします。子供の望ましくない言動を見たときには、毅然とした態度で指導していきます。もちろん、なぜ叱られているのか子供たちが納得のいくように指導します。

**○最近「～ちゃんと～ちゃんとは、親友」等、娘から言われて、やっぱり女の子同士は、友達付き合いはそんな感じになるのだなあと自分の子供の頃のことを思い出しました。うまく友達とやっていたらいいなあ。**

→子供達の発達段階に応じて、友達関係において様々な心配事やトラブルが出てきます。日々、子供達一人一人を丁寧に見たり、思いを汲み取ったりしながら、より良い学校生活と成長につなげていきたくと思います。心配事がございましたら、すぐに学校にご相談ください。子供達が良好な人間関係づくりをしていけるような学級経営、学校運営に全力を尽くします。

**○先生方には大変お世話になりありがとうございます。難しい時代を生き抜いていかなければならない子供たちですが、やさしく・かしこく・たくましい子に育つよう今後ともよろしく願います。**

→現在、新型コロナウイルスの感染が世界的規模で拡大しています。これからの時代は、良くも悪くもこれまでに経験のない状況に対応していかなければなりません。現在の状況を考えましても、一人一人が、膨大な情報の中から、正しい情報を選択し正しい判断をする力、多様な人達と上手に力を合わせて困難を乗り越える力が必要であることがよく分かります。子供達に身に付けさせていかなければならない、これからの時代を生きていくために必要な力を学校とご家庭、地域で共有し、共に子供達を育てていきましょう。